

パーソナルサポート

アカデミックアドバイス

「進学クラス」、「PBLクラス」の生徒には、学習の進捗や入学、転入に関して適時必要なサポートをさせていただきます。

カウンセリング

「進学クラス」、「PBLクラス」の生徒には下記のサポートをします。

- 1対1のカウンセリング。
- 保護者、その他の教育者を交えての話し合い。
- 外部の専門サポートサービスへつなぐ場合もあります。

外部サポート機関

- 24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)



電話番号

0120-0-78310 (なやみ言おう)

- 児童相談所虐待対応ダイヤル(厚生労働省)

電話番号

189 (いちはやく)

- 子どもの人権110番(法務省)「いじめ」や虐待など子どもの人権問題に関する専用相談電話です。



電話番号

0120-007-110

- Befrienders Worldwide
Emotional support to prevent suicide worldwide



ホームページ



World Arrows International School



 03-6803-8718

 office1@w-arrows.com



W.Arrows International School

W A I S

WORLD ARROWS INTERNATIONAL SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2022

日本の学校に通いながら、
日米のダブルディプロマを目指す、
全く新しいグローバルオンラインスクール



WAIS

WORLD ARROWS INTERNATIONAL SCHOOL

現在のグローバル社会は、
私たちの想像をはるかに超えたスピードで複雑に変化します。
変化の大波に飲み込まれないためにも、
子供のうちからグローバルスキルを身につけることが、
より重要となっています。
子供という「矢」(Arrow)が、
成功した人生という「的」に真っすぐに飛んでいくためには、
周囲のサポートが不可欠です。
そのサポートができればと願い、
WAIS(ワールド・アローズ・インターナショナルスクール)を設立しました。

私たちは、世界に羽ばたく
子供たちを応援します。



FUTURE

日本とアメリカの

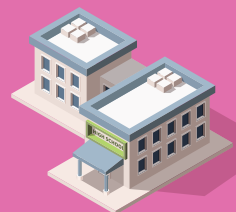
高校卒業証明書の同時取得（ダブルディプロマ）を

目指せるインターナショナルオンラインスクール

WAISはアメリカのミズーリ大学（University of Missouri）、セントリック・ラーニング・アカデミー（Centric Learning Academy）とパートナーシップを結んでいます。そのため、アメリカで認可されている信頼できるカリキュラムと教材を用いて、アメリカの高校卒業証書の取得を目指すことができます。ダブルディプロマ取得をめざす方法は2つあります。



1



日本の在籍校に通いながら
アメリカの高校卒業資格を目指す方法

在籍校で日本の卒業証明書を取得し、
日本とアメリカのダブルディプロマを取得

1つ目は、日本の在籍校に通いながら、WAISのコースで学ぶことです。インターナショナルスクールに行く場合は、在籍学校をやめなければならないと考えられるかもしれません。WAISでは、夕方から始まるコースを準備しています。これにより在籍校をやめることなく、授業を終えてからWAISで学ぶことができます。すでに通っている在籍校で日本の卒業証明書を取得し、WAISでアメリカの高校卒業証明書を取得することで、日本とアメリカのダブルディプロマの取得が可能になります。

2



提携している通信制高校に入学し
アメリカの高校卒業資格を目指す方法

効率よくダブルディプロマの
取得ができる特別コースを提供

2つ目は、提携している通信制高校に入学し、特別コースで学ぶ方法です。WAISは国内の通信制高校とパートナーシップを結び、日本の高校生向けの特別なコースを提供しています。このコースは、日本の高校生が日米のダブルディプロマを取得しやすいよう、相互に単位認定をすることで、効率よくダブルディプロマの取得を目指すことができます。

※アメリカの高校はすべてオンラインで学べますが、日本の高校の場合は、法律で定められた日数のスクーリング（登校）が義務付けられています。

当校とのパートナーシップを結んでいる学校について



Mizzou
University of Missouri

ミズーリ大学付属高校

アメリカ合衆国のミズーリ大学の教育学部が母体となり、1913年に設立されました。キャンパスにて授業を行うほか、オンラインコースも提供しており、さまざまな背景や経験、目的をもった多様な学生が国から認められた授業を受けています。生徒数は1万人にのぼり、現地に通う学生の他、アメリカ国内の50の州から、世界60ヶ国以上に住む生徒が学んでいる大きな学校です。



Centric
LEARNING

セントリック・ラーニング・アカデミー

セントリック・ラーニング・アカデミーは、PBLカリキュラムを開発すると共に、実際にPBLカリキュラムを用いて、大勢の生徒たちを教えてきた実績のある学校です。その実績は米国内でも高く評価されており、アメリカで認可を受けたカリキュラムとして認められています。

cognia

2018年にAdvancEDとの合併により、米国教育省が設立した世界最大の認定機関として、125年の歴史ある新しい組織Cognia™が誕生しました。世界中の教育者や学校に高い質を保証する教育サービスやカリキュラムの認定を提供しています。Cognia™は、教育界でも名高いマーク・エルガート博士が非営利団体として組織を率いています。ミズーリ大学もセントリック・ラーニング・アカデミーもCognia™の認定校です。当校もCognia™による認定の取得を目指しており、教育サポートやアドバイスを受けています。

EDUCATION POLICY

基本理念

現代は、変化が多い時代です。グローバル社会の波にとどまらず、少子化、国の経済、コロナのような感染症など、問題が山積しています。将来の見通しが立ちにくい中で、当たり前とされていた教育の在り方にも、変化が求められています。また、長年培われた文化には、その国の固定観念、宗教、伝統などが絡み合って教育に影響を及ぼす場合があります。

WAISは、今の時代に沿った教育方法を取り入れています。また、どんな文化的背景にある生徒でも安心して学べるよう、互いの文化を尊重していきます。そうすることで、生徒たちは、新しい価値観や考え方を取り入れやすくなり、将来のグローバル社会を見据えて、しっかり自立できるよう学ぶことができます。WAISはとりわけ、「カリキュラムと教材の質」「講師の質」「学習環境の質」の3つの点に重きを置いた取り組みを行っています。

誰でもどこでも英語が学べるオンラインスクール



1 「カリキュラムの質」

～これまでの教育と、新しい教育との融合～

まったく新しいカリキュラムの導入は、生徒にリスクを負わせることにつながりかねません。既存の教育の利点に、新しい教育を融合させて、段階的に調整を図ることにより、どんな生徒でも継続できるカリキュラムの提供を目指しています。一方で、長年培われた文化には、その国の固定観念、宗教、伝統などが絡み合っています。一度白紙に戻して考えてみると、新しい時代に必要なが見えてきます。当校は、特定の文化にとらわれぬよう、細心の注意を払っています。

2 「講師の質」

～オンラインゆえに全世界から登用可能～

日本人ならだれでも日本語講師になれる訳ではないのと同じように、英語がネイティブであるという理由だけで英語講師になれるわけではありません。さらに国内の英語ネイティブの数は少ないため、日本で質の高いネイティブの英語講師を集めることには高いハードルがあります。WAISはオンラインを活用することで、日本だけにとどまらず、世界中から質の高いネイティブの英語講師を探し出し、登用することができます。また、日本人スタッフがネイティブ講師をサポートするため、日本人の生徒に受け入れられやすい教育を提供することが可能です。

3 「学習環境の質」

～オンラインを活用することで、あらゆる方が英語を学習できる～

WAISはオンラインを活用することで、どこに住んでいても学習できる環境を提供するとともに、建物の維持管理費用を省くことで学習費用を低減し、英語をより多くの人が学習できるようにしていきます。もちろん、教室で向かい合って学ぶ良さも大切なものです。今後はスクーリングで学べる環境の提供についても視野に入れ、検討しています。現代は変化が多い時代です。変わりゆく社会とともに教育も絶えず変化させ、グローバルリーダーにふさわしい英語力を養成していきます。

ONLINE LEARNING

オンライン学習について

なぜオンラインなの？

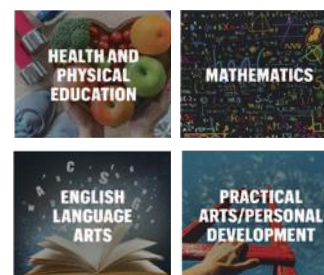
オンライン授業のため、どこに住んでいても、ネットさえつながれば世界中どこからでも参加可能です。
家の中で学べるため、お子さまの行き帰りの道中の心配がありません。



オンライン専用の教材の使用

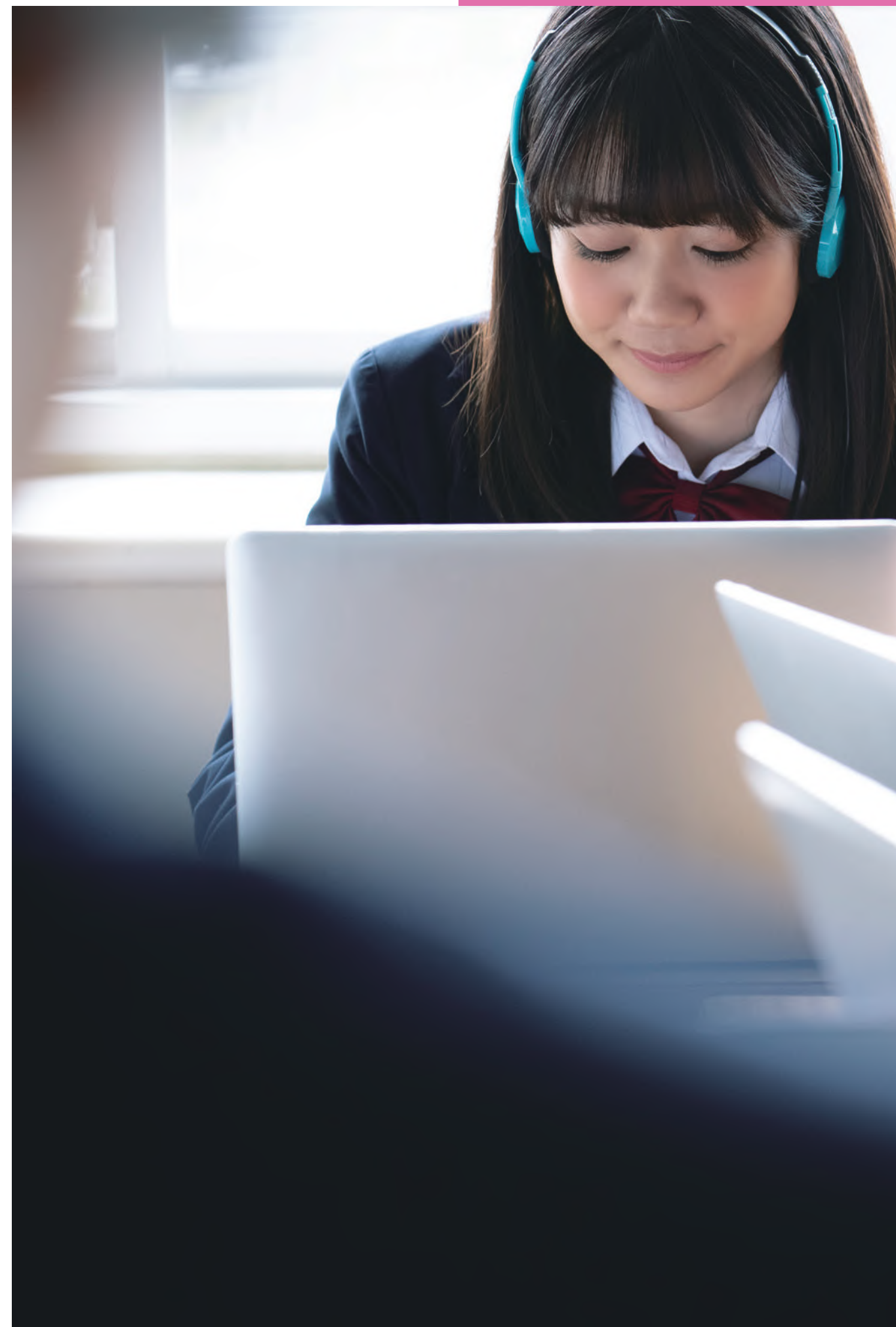
日本で英語を継続して学習するのは、容易なことではありません。「近くにインターナショナルスクールがない」「金額が高すぎる」「今、通っている学校をやめたくない。」「忙しすぎて英語を学ぶ時間がない」「今やりたいことと教育環境が合わない」など、その理由はさまざまです。

WAISでは、こうした状況にある方でも継続して英語学習ができるよう、オンライン学習を積極的に活用しています。WAISは全米で評価の高いオンライン専用教材を取り入れてオンラインでも学習しやすい環境を提供しているため、オンライン学習に慣れていなくても安心して受講できます。



オンラインが苦手な方や、 毎日学習する時間が取れない方への対応

「顔を映し出すことや、発言することが苦手」という方でも問題ありません。遠慮なく、スタッフまでご不安の内容をお伝えください。講師やスタッフが、一人ひとりの気持ちに寄り添い、サポートいたします。



GLOBAL SKILLS

WAISの育む8つのグローバルスキル

英語力

語学力の向上を目指します。

- ・ 聞く、話す、書く、読むの基本力。
- ・ 評価し判断する力。
- ・ 論理的に考える力。
- ・ 問題発見、解決力。
- ・ 思考力、批判的思考力。



柔軟性

視野を広げることを意識します。

- ・ 物事の視野を広く考える力。
- ・ 調整、工夫する力。
- ・ 独創的な解決策を考えだす力。
- ・ 適応力。
- ・ 優先順位を定めることができる。
- ・ 順応性。



コミュニケーション能力

理解し合う心を培います。

- ・ 伝える力。
- ・ 相手に興味、関心を持つ。
- ・ 聴く力。
- ・ 観察する力。
- ・ 相手を受け入れる態度。



チャレンジ精神

新しい挑戦とそのための困難を克服する力を身に着けます。

- ・ 未知に挑戦する勇氣。
- ・ 言い訳ばかりしません。
- ・ 決断したら行動します。
- ・ すぐに諦めません。
- ・ 好奇心をもちます。



責任感

自分のやるべきことを理解し、やり遂げます。

- ・ 能動的に考え行動。
- ・ はっきりと自らの言葉で宣言する。
- ・ 受動的な事柄へも責任を果たす。
- ・ 時間など、約束を守る。
- ・ 最後までやり抜く強さを身につける。



多様性を受け入れる力

国籍・宗教・文化背景等の違う人々を受け入れます。

- ・ 共存する為に新しいものを生み出す。
- ・ 相手を知り、受け入れられるように努める。
- ・ 自分について、丁寧に説明する。
- ・ 同じになるのではなく、互いの違いを認める。



ロジカルシンキング(論理的思考力)

物事を体系的に整理し、筋道立てて考え表現します。

- ・ 具体的に考え、正確に理解してもらえよう話を組み立てる。
- ・ 筋の通った主張をする。
- ・ なぜ? どうして? を考え、適切に内容を分解できるようにする。
- ・ バイアス(思考のゆがみ)にとられない。
- ・ 言葉や数字をきちんと扱う。



プレゼンテーション力

多数に、理解してもらえる話す能力を身につけます。

- ・ 自分の考えを正確に伝えられるようにする。
- ・ 相手に合わせる。
- ・ 聞き手の気持ちを理解するように努める。
- ・ 強調したい点を効果的に伝える。
- ・ 信頼されるように話す。



COURSE

WAISの提供する2つのコースと特別コース

WAISでは、トラディショナルコース、オルタナティブコース、特別コースの3つのコースから1つを選択してアメリカの高校卒業証明書の取得を目指すことができます。

ミズーリ大学がオンライン専用に開発した トラディショナルコース（両方のクラスに補助プログラムあり）

P13



年齢を問わず、
だれでも学ぶことができる

進学クラス

高校の卒業
資格が
目指せる！



月に4回から自分のペースで
学ぶことができる

選択クラス

英語を
基礎から
学べる！

セントリック・ラーニング・アカデミーが、オンライン専用に開発した オルタナティブコース

P14



日本では珍しいカリキュラムで
学ぶことができます

PBLクラス

高校の卒業
資格が
目指せる！

パートナー高校の生徒のための 特別コース

P16



ミズーリ大学が開発した教材+
日本の高校の教材で学ぶ

進学クラス

効率よく
ダブルディプロマが
取得できる！



セントリック・ラーニング校が開発した
教材+日本の高校の教材で学ぶ

PBLクラス

効率よく
ダブルディプロマが
取得できる！

LEARNING METHOD

トラディショナルコースとオルタナティブコースの学習方法の違い

トラディショナル・カリキュラムは、基礎から応用を学びながら、課題の答えを出すという、日本でも一般的な学習方法になります。評価基準は課題の提出、授業の参加、テストなどを総合的に考慮します。PBL・カリキュラムの場合は課題解決をまず考えます。生徒自身が基礎や応用情報を収集し、仮説や検証を繰り返しながら回答を探します。生徒自身がアプローチする方法を身に付けることが学習の目的になります。評価基準はアプローチ方法を身に付けているかどうかで評価されます。

トラディショナル コースの場合

オルタナティブ コースの場合

STEP
1



基礎学習



課題の解決
方法を考える

STEP
2



応用学習



自らの基礎学習に
よるアプローチ

STEP
3



課題の解決
方法を考える



自らの応用学習に
よるアプローチ

STEP
4



回答



仮説や検証を
繰り返しながら
回答

評価基準



課題提出・
授業の参加・
テストにより評価



課題への
アプローチにより
評価

ミズーリ大学の教材で アメリカの高校卒業資格を取得

トラディショナルコースについて

トラディショナルコースで使用するカリキュラムは、科目進行型の学習方法です。アメリカだけでなく世界で最も長い歴史を持ち普及している学習方法ともいえます。

WAISとミズーリ大学で作成したカリキュラムは、日本でも馴染み深い科目進行型の学習を主軸としつつ、アクティブ・ラーニングや課題解決型学習法などを織り交ぜた、21世紀型と言われるバランスの良いカリキュラムとなっています。カリキュラムにはKindergarten～12th Grade(幼児(年長)～高校3年生)に合わせた4科目が含まれています。

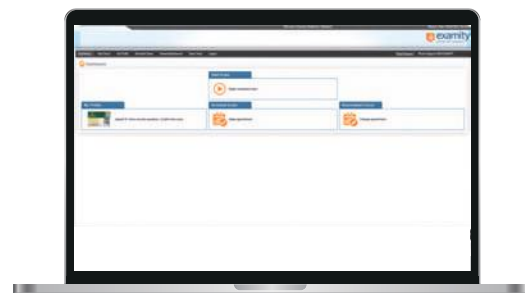
トラディショナルコースでは、「進学クラス」と「選択クラス」の2つからクラスを選択します。



トラディショナルコースの教材

WAISでは、ミズーリ大学がオンライン専用開発した教材を採用しています。アメリカの生徒のほとんどが行っている学習方法を主軸としつつ、課題解決型(PBL)をはじめとするアクティブ・ラーニングなどの学習法を取り入れているため、21世紀型のバランスの良い最先端のオンライン教育を受けることができます。

ネイティブの講師はオンラインで生徒と対話しながら、生徒の理解度に合わせて学習を進めていきます。生徒たちはカリキュラムでつまづくことなく、コミュニケーション力やリーダーシップ力、自己管理能力を身に付けていくことができます。



初心者でも安心の補助プログラム

WAISでは英語が初心者の方向けに、英語の補助プログラムを提供しています。このプログラムの主な目的は、実践的な英語力を身に付け、授業についていけるようにサポートすることです。

アメリカでは、英語を母語としない生徒に対しESLプログラムが提供されています。ESL(English as a Second Language)とは、英語を第二言語として学習する人のための補助学習のことです。英語力に不安がある生徒でも、ESLプログラムを通して学ぶことで授業についていくことができます。

WAISでも、英語の授業についていけるか心配だと感じる生徒や、ついていくのが難しいかもしれないと感じる生徒もいらっしゃるでしょう。WAISの補助プログラムを活用することで、基礎的な英語力を身に付けながらしっかりと授業についていくことができます。

補助プログラムはトラディショナルコースに取り入れていますので、「進学クラス」や「選択クラス」で学ぶことができます。



選べる2つのクラス

2学期制 1学期:4月～7月 2学期:9月～2月

進学クラス

履修形態	全日制
授業時間	K～5th Grade(アメリカの幼稚園から小学生レベル) 16:00～18:55 / Grades6～8, Grades9～12(アメリカの中学生から高校生レベル) 19:00～21:55
対象者	どなたでも生徒になれます
学習内容レベル	K～12th Grade(アメリカの幼稚園から高校生レベル) 補助プログラム:K～5th Grade(アメリカの幼稚園から小学生レベル)

「進学クラス」では、日本人が卒業を目指しやすいように調整されたカリキュラムで高校卒業資格の取得を目指します。このクラスは全日制(月～金曜)で、カリキュラムはKindergarten～12th Grade(幼児(年長)～高校3年生)になります、だれでも入学可能です。学生と社会人のクラスは異なりますが基本的には英語力に合わせてクラス分けがなされ、高校の卒業を目指します。

選択クラス

履修形態	月4回から全日まで選択可能
授業時間	K～5th Grade(アメリカの幼稚園～小学生レベル) 16:00～18:55 / Grades6～12(アメリカの中学生から高校生レベル) 19:00～21:55
対象者	どなたでも生徒になれます。(選択クラスでは高校卒業証明を取得できません)
学習内容レベル	K～12th Grade(アメリカの幼稚園～高校生レベル) / 補助プログラム:K～5th Grade(アメリカの幼稚園～小学生レベル)

「選択クラス」は、年齢を問わず、すべての方を歓迎しています。乳児に自然な英語を聞かせるため、学生の英語力向上のため、留学のため、社会人のスキルアップのため、老後の趣味のためなど、どんな方でも、どんな目的でも入学できます。なお、**卒業資格の取得を目指す場合は、「進学クラス」で学んでいただくことになります。**

月に4回から参加可能

「選択クラス」なら、1か月に4回、8回、12回、全日(月～金曜日)と回数を選択して参加できます(土日祝日は休日です)。当日でも予約に空きがあれば参加できます。回数を選択できるのは「選択クラス」のみです。クラスの人数に制限がありますので、予約の空きを早めに確認しながらスケジュールを立てていただくことでスムーズに学習を進めることができます。年齢を問わず、英語力の維持や英語学習の体験、将来の留学のため、趣味のためなど、様々な目的に合わせてどなたでも参加できます。なお、**卒業資格を目指す場合は、トラディショナルコースの「進学クラス」「PBLクラス」で学んでいただくことになります。**

卒業証明書と成績評価表

■ 高校生の卒業証明書

トラディショナルコースの「進学クラス」の生徒には、学期ごとに成績評価表をお渡しいたします。卒業条件を満たせば、ミズーリ大学付属高校(University of Missouri High School)の卒業証書が授与されます。この卒業証書はアメリカ合衆国で認可された高校卒業証明書になります。



■ 小、中学生の成績評価表

「進学クラス」の生徒には、学期ごとに成績評価表をお渡しいたします。アメリカ合衆国の制度では小学生および中学生は成績評価表で学歴が証明されるため、日本のような卒業証書がありません。そのため当校でも、小学生・中学生向けの卒業証明書は発行していません。

在籍学校に通わず、WAISのトラディショナルコースの「進学クラス」やオルタナティブコースの「PBLクラス」に通う場合は、当スクールでお渡しする成績評価表に基づいて、在籍している小学校、中学校の裁量で成績評価が認められ、出席扱いとしてみなされます。その場合は原則として卒業証書を受け取ることができます。学校によって対応が異なる場合がありますので、在籍学校にお問い合わせください。

オルタナティブコース

セントリック・ラーニング・アカデミーの PBL教材でアメリカの高校卒業資格を取得

オルタナティブコースについて

WAISの提供しているオルタナティブコースでは、課題解決型または問題解決型学習法であるPBLカリキュラムで学習することができます。PBLカリキュラムは近年多くのアメリカの学校に導入されている学習方法の一つです。日本でもいくつかの大学をはじめとする教育現場で用いられており、世界的に注目を集めている次世代型の教育法といえます。



オルタナティブコースの教材

WAISでは、セントリック・ラーニング・アカデミーがオンライン専用開発したPBL教材を採用しています。システムには実績のある500以上の課題(プロジェクト)があり、生徒たちはその中から興味のあるものを選択し、講師と共に学習スケジュールを組むことができます。ネイティブ講師はPBL教材をオンラインで教えるための特別な訓練を受けているため、安心して学ぶことができます。

従来の教育方法の違い

SBL (Subject-based Learning) は、教員が教科書に沿って授業を進めていく学習スタイルのことです。「科目進行型学習」とも呼ばれています。PBL (Project Based Learning) は、科目進行型の学習法の真逆の流れで学習が進んでいきます。PBLは複数の答えがある課題に対して仮説を立て、自らリサーチし、グループで意見を交換しながら回答を出していきます。例えば、ある島の環境破壊を食い止めるために何ができるかについて学習するとします。科目進行型では地理、科学、物理、社会などの基礎と応用を学んでから、どう解決できるか答えを引き出すというプロセスになります。しかしPBLの場合は、環境破壊が生じている問題に注目し、どうやったら解決することができるかという課題に対してリサーチしながら自ら仮説を立て検証を繰り返しながら皆で考えるように促されます。



オルタナティブを活用したクラス

1学期制(通期) 4月入学～翌年3月まで 9月入学～翌年8月まで

P B L ク ラ ス

履修形態	全日制
授業時間	Grades3～5(アメリカの小学3～5年生レベル)16:00～21:55 / Grades6～12(アメリカの中学～高校生レベル)19:00～21:55
対象者	小学校4年～高校3年生まで(それ以外の年齢の場合はお問い合わせください)
学習内容レベル	Grades3～5(アメリカの小学3～5年生レベル) Grades6～12(アメリカの中学～高校生レベル)

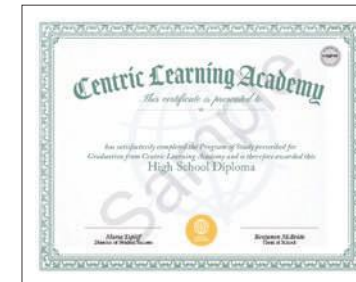
セントリック・ラーニング・アカデミー(Centric Learning Academy)は、アメリカの小学校から高校生を受け入れている私立学校で、ミシガン州デトロイトで10年以上PBLカリキュラムを用いて、大勢の生徒たちを教えてきた実績を持ち、開発したカリキュラムや教材はアメリカ合衆国の認可を受けています。

WAISの「PBLクラス」では、小・中・高を主な対象に、Centric Learning Academyの開発したカリキュラムと教材を用いてPBL学習を提供します。生徒は英語・算数・数学・科学・社会学、保健体育、技術、美術、キャリア開発、家庭科、グローバルコミュニケーション、音楽、パーソナルファイナンス、心理学、舞台美術、世界の言語などを学びます。

卒業証明書と成績評価表

■ 高校生の卒業証明書

オルタナティブコースの「PBLクラス」の生徒には、学期ごとに成績評価表をお渡しいたします。卒業条件を満たせば、セントリック・ラーニング・アカデミー(Centric Learning Academy)の卒業証書が授与されます。この卒業証書はアメリカ合衆国で認可された高校卒業証明書になります。



■ 小、中学生の成績評価表

オルタナティブコースの「PBLクラス」の生徒には、学期ごとに成績評価表をお渡しいたします。アメリカ合衆国の制度では小学生および中学生は成績評価表で学歴が証明されるため、日本のような卒業証書がありません。そのため当校でも、小学生・中学生向けの卒業証明書は発行していません。在籍学校に通わず、WAISのトラディショナルコースの「進学クラス」やオルタナティブコースの「PBLクラス」に通う場合は、当スクールでお渡しする成績評価表に基づいて、在籍している小学校、中学校の裁量で成績評価が認められ、出席扱いとしてみなされます。その場合は原則として卒業証書を受け取ることができます。学校によって対応が異なる場合がありますので、在籍学校にお問い合わせください。



特別コース

相互に単位認定するため、
効率よくダブルディプロマを取得

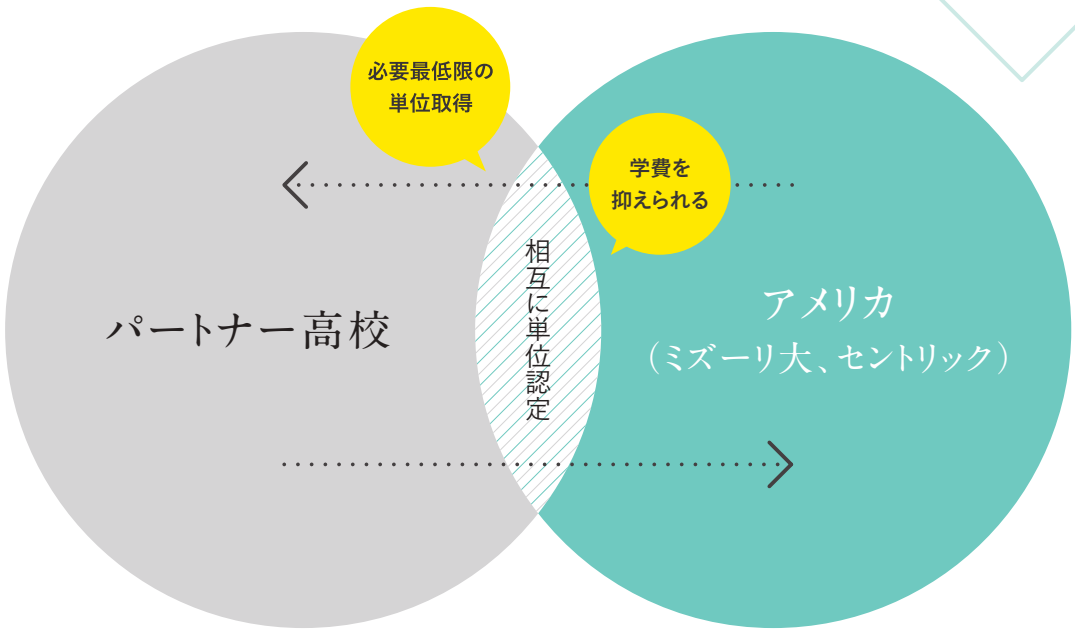
特別コースについて

特別コースは、パートナー高校の生徒が時間と費用を抑えながら、ダブルディプロマの取得を可能とするコースになります。WAISはパートナー高校の生徒が効率的に単位を取得できるように、アメリカ側と共に、日本のカリキュラム内容を考慮し、一部を単位認定しています。そうすることで、余分な単位を取得することなく、必要最低限の単位の取得で、アメリカの高校卒業に必要な単位を取得することができます。



Point

アメリカのデュプロマに必要な単位を
最小限にすることで学費を抑えられる



日米高校の卒業証書(ダブルディプロマ)の取得を目指すコース設計

ダブルディプロマ取得を目指すには2つの方法があります。

1つ目の方法 日本の在籍校に通いながら、WAISの提供しているコースで学ぶ方法です。インターナショナルスクールに行く場合は、在籍している学校をやめなければならないかもしれません。WAISでは夕方から始まるコースを準備しており、今通っている学校をやめることなく、授業を終えてからWAISで学ぶことができます。すでに通っている在籍校で日本の高校卒業証明書を取得し、WAISでアメリカの高校卒業証明書を取得することで、日本とアメリカのダブルディプロマの取得が可能になります。

2つ目の方法 パートナー高校に入学し、WAISの提供しているコースで学ぶ方法です。WAISはパートナー高校の生徒向けに「特別コース」を提供しています。このコースは、日米のダブルディプロマを取得しやすいように相互で単位認定を行うことで、効率よくダブルディプロマの取得を目指すことができます。

※アメリカの高校はすべてオンラインで学べますが、日本の高校の場合は、法律で定められた日数のスクーリング(登校)が義務付けられています。



どれを選択しても、日本と米国の高等学校教育課程における

ダブルデュプロマの取得を目指すことができます。

生徒募集要項と各コースの詳細

募集人数について

各コースは人数制限を設けていませんが、クラスの人数や科目の調整があるため、ご希望のタイミングで入れないこともあります。その場合は少しお待ちいただくこともあることをご了承ください。

入学条件

国籍、宗教を問わず、どこに住んでいても入学可能です。コースによっては学力を把握するためのテストを受けていただきます。トラディショナルコースの「進学クラス」は、どなたでも入学可能です。オルタナティブコースの「PBLクラス」は、小学校4年生から高校3年生までが入学可能です。異なる年齢の場合は、WAISまでお問い合わせください。トラディショナルコースの「選択クラス」は、どなたでも入学可能です。月4回～参加可能です。トラディショナルコースの「進学クラス」やオルタナティブコースの「PBLクラス」で高校の卒業証書の取得を目指す場合は、取得時に18歳以上になっている必要があります。

各コースの日時と学費について

コース&クラス	カリキュラム&学歴	レベル	対象者	日時 (日本時間)	入会金	学費(日本円)	教材費(米国ドル) ※為替レートの状況により金額は変動いたします。	授業期間
トラディショナルコース 「進学クラス」	ミズーリ大学トラディショナルカリキュラム 学歴:ミズーリ大学付属高校の卒業証明書取得	Grades9～12レベル (アメリカの高校生レベル)	どなたでも生徒になれます 高校のディプロマを取得する時には 18歳以上でなければなりません	月～金曜 19:00～21:55	50,000円(税込)	月ごとの払い 全日(月～金曜):44,000円(税込) 教材費は別途必須	学期ごとの支払い 必須科目:1教科/ 480\$選択科目:1教科:200\$	2学期制 1学期:4月～8月 2学期:9月～2月
	ミズーリ大学トラディショナルカリキュラム 学歴:WAISの成績評価表取得	Grades6～8レベル (アメリカの中学生レベル)		月～金曜 16:00～18:55			学期ごとの支払い 1教科:100\$	
		K～5thGradeレベル (アメリカの幼稚園から小学生レベル)						
オルタナティブコース 「PBLクラス」	セントリック・ラーニング校 PBLカリキュラム(課題解決型) 学歴:セントリック・ラーニング校の 高校卒業証明書取得	Grades6～12レベル (アメリカの中学生から高校生レベル)	小学4年生から高校3年生	月～金曜 19:00～21:55		学期ごとの支払い 450,000円(税込み)	教材費は学費に含まれる	
		Grades3～5レベル (アメリカの小学3～5年生レベル)		月～金曜 16:00～18:55				

※ 年齢ではなく、英語レベルによってクラスが変わります。

特別コース 「進学クラス」・「PBLクラス」	提携している通信制高校 日本語カリキュラム	日本の高校生レベル	国内の中学校を卒業した方 外国において、学校教育における 9年の課程を修了した方	自由計画	教育充実費	お問い合わせください。	教材費は学費に含まれる	通信制の3年間
	「進学クラス」 ミズーリ大学のトラディショナルカリキュラム 学歴:ミズーリ大学付属高校の卒業証明書取得	Grades9～12レベル (アメリカの高校生レベル)	提携している通信制高校の生徒 高校卒業証明書を取得するときに 18歳以上でなければなりません	月～金曜 19:00～21:55	50,000円(税込)	お問い合わせください。	お問い合わせください。	2学期制 1学期:4月～8月 2学期:9月～2月
	「PBLクラス」PBLカリキュラム(課題解決型) 学歴:セントリック・ラーニング校の 高校卒業証明書取得	Grades9～12レベル (アメリカの高校生レベル)						

※ 日本の高校の学費は高等学校等就学支援金により、世帯収入によっては無償になります。文部科学省にお問い合わせください。

トラディショナルコース 「選択クラス」	「選択クラス」 ミズーリ大学のトラディショナルカリキュラム 学歴:無し	K～12th Gradeレベル (アメリカの幼稚園から高校生レベル)	どなたでも生徒になれます 「選択コース」では高校卒業証明を 取得できません。	月～金曜 ①16:00～18:55②19:00～21:55 いずれかの時間を選択		月4回:11,000円(税込) 月8回:22,000円(税込) 月12回:33,000円(税込) 全日(月～金曜):44,000円(税込) 教材費は別途必	学期ごとの支払い K～8th Grade/1教科:100\$ Grades9～12/1教科:200\$	2学期制 1学期:4月～8月 2学期:9月～2月
「基礎集中コース」	WAISオリジナルカリキュラム 学歴:無し	K～5th Gradeレベル (アメリカの幼稚園から小学生レベル)	どなたでも生徒になれます 参加者に合わせクラスのレベルを調整	月～金曜 9:10～12:30			教材費は別途必	年2回 サマースクール:8月 スプリングスクール:3月



編入・転入について(高校生)

日本や海外の高校に相当する学校を中途退学した方の場合は、前籍校の成績証明書、卒業証明書をご提出いただくことで、在籍期間・修得単位を引き継ぐことができます。



入学受付と時期について

トラディショナルコース「進学クラス」とオルタナティブコース「PBLクラス」の入学のタイミングは基本的に4月と9月の2回になりますが編入、転入など随時受け付けていますのでお問い合わせください。トラディショナルコースの「選択クラス」は随時受け付けています。



入学から授業まで

入学から授業まで(進学クラス・PBLクラス)

※ 選択クラスは異なります

資料請求

HPより学校案内資料をダウンロード

学校説明会

学校説明会への参加を希望される場合は、HP(説明会・支払い)からスケジュール表の空いている日を選んで、お申し込みください。

学校見学

学校見学を希望される場合は、HP(説明会・支払い)からスケジュール表の空いている日を選んで、お申し込みください。

入学申込

入学申込はHP(各種出願書類)の入学申込資料からダウンロードいただき、メールにて返信ください

合格通知

合格通知については登録いただいたメールに送らせて頂きます

お支払い

HP(説明会・支払い)の内容に沿って
入学金と学費をお支払いください。

クラス選択

学費の支払いの確認が取れますと、登録メールにクラス番号を送らせていただきます。スケジュールの中に記載されている、自身のクラスを選び申し込みください。(A-1,B-2,D-7など)

ZOOM情報送付

登録いただいたメールにZOOMのID/PASSが届きます。ZOOMのID/PASSは毎月変わりますので、お気を付けください。

授業スタート

ご自身でZOOMをダウンロードしていただき、ZOOMのID/PASSを打ち込むと、授業スタートとなります。ZOOMの使い方はHP(Q&A)を参照ください。

1日のスケジュール

K～5th Grade(アメリカの幼稚園から小学生レベル)の
カリキュラムのスケジュール

時間	内容(前半の部)
15:45	入室準備時間
16:00	1時限
16:40	5分休み
16:45	2時限
17:25	5分休み
17:30	3時限
18:10	5分休み
18:15	4時限
18:55	終礼

Grades6～12(アメリカの中学から高校生レベル)の
カリキュラムのスケジュール

時間	内容(後半の部)
18:45	入室準備時間
19:00	1時限
19:40	5分休み
19:45	2時限
20:25	5分休み
20:30	3時限
21:10	5分休み
21:15	4時限
21:55	終礼

学校関係者

役員

学園長

松下 英司

EIJI MATSUSHITA

Profile

株式会社M'sインターナショナル
(M'sInternational Inc.
CEO:Eiji.Matsushita)

顧問

竹内 郁雄

IKUO TAKEUCHI

Profile

東京大学名誉教授 (Professor
emeritus of Tokyo University)

校長

Joshua McAlister

Academic coordinator

Yoko Sasaki King

運営会社



株式会社M's インターナショナル
〒163-1030 東京都新宿区西新宿3-7-1
✉ msinternational@mmss.group

時代を担う人材が、グローバルな社会で力強く生きていく上で、教育の重要性を改めて実感し、株式会社ロジカ・エデュケーションの最大株主として、国内のプログラム教育の発展に関心を持ちつつ、英語教育にも力を入れている企業です。

